

9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名 各地でこんな取り組みが ③〇

2021年6月8日

9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668

憲法署名 (改憲反対署名+3000万署名)

13万9千人分を提出しました

5月19日夜、衆院第二議員会館前で開催され、市民4000人が参加した「第66回総がかり19日行動 いのちとくらしと人権守れ！五輪よりもコロナ対策を！改憲手続法改正案の採決を強行するな！ 5・19国会議員会館前行動」で、参加した立憲野党の国会議員を通じて、「9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」と「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」を提出しました。提出した署名数と累計は以下のとおりです。(提出した署名数はいずれも暫定数、最終集計は通常国会終了後続報)

改憲発議反対する全国緊急署名	12万3339人分
<i>// これまでに提出した累計数</i>	<i>125万1769人分</i>
3000万人全国統一署名	1万5583人分
<i>// これまでに提出した累計数</i>	<i>1016万1919人分</i>

総選挙でアベスが改憲策動に終止符を

- 改憲手続法「改正」案めぐる参議院憲法審査会の審議緊迫、採決強行は許さない！世論と運動で廃案へ！！
- 市民と野党の共同の運動と世論で、アベスが改憲の第一歩＝改憲手続法「改正」法案を3年間阻んできました。コロナ禍の今こそ、改憲4項目・緊急事態条項創設などの策動許さず、憲法を生かす大運動を！
- 総選挙でアベスが改憲に終止符を！！
- 「改憲手続法改正案採決強行するな！審議を尽せ！自民党改憲4項目案反対！6・9参議院会館前行動」(6月9日(水)12:00～12:30 参議院議員会館前)で声を！！

各地の取り組みから

青森 アベ・スガ政治を許さない「3の日行動」 青森駅前・九条の会

ねばり強く活動を続ける青森県九条の会は6月3日、青森駅前に14人が集まり、定例の「3の日行動」を取り組みました。

行動では「アベ・菅政治を許さない」のポスターのほか、「戦闘機爆買いやめ、コロナ対策に回せ」「福島復興？福島に寄り添う？ウソつくな！菅首相」などのパネルを掲げ、マイクを使って「今必要なことは憲法改正などではなく国民の命や暮らしを守るコロナ対策。総選挙で憲法を守り生かす政治に転換を」などとアピールしました。

埼玉 15の地域でいっせい行動、5000人が参加 オール埼玉

オール埼玉総行動実行委員会が呼びかけた「立憲主義を取り戻す！戦争させない！9条壊すな！総行動（第10次）」が5月30日取り組まれました。今回は、県内15の小選挙区単位の地域連絡会の行動と北浦和公園の中央会場をリモートでつないで実施されました。YouTube視聴参加者（約2000人）を含め5000人が参加する大行動となりました。

中央会場（＝1区）には800人が参加、小出重義実行委員長（弁護士）が、「総選挙は立憲主義を守る上で正念場となる」とあいさつしました。後援団体の埼玉弁護士会、連合埼玉、埼労連の代表がスピーチ。ゲストの清水雅彦日体大教授・憲法学）が訴えました。政党から立憲民主党、日本共産党、社会民主党、れいわ新選組の代表があいさつし、国民民主党からは地域集会の声が届けられ、立憲野党が勢ぞろいしました。

2区から15区の行動には市民とともに立憲野党の国会議員、地方議員らも参加。それぞれの取り組みの概要は以下のとおりです。（各区の状況＝参加者数、会場、行動形態の順で紹介）

- 2区＝200人、川口駅前、宣伝
- 3区＝250人、越谷駅前、スタンディング
- 4区＝300人、志木市民会館、集会・パレード
- 5区＝90人、北浦和公園の集会に参加、後大宮駅前、宣伝行動
- 6区＝200人、上尾駅前、宣伝
- 7区＝90人、川越駅前、宣伝行動・パレード／1100人、鶴瀬駅前、宣伝／167人、上福岡駅前、宣伝（8区の一部と合同）
- 8区＝50人、所沢駅西口、宣伝／170人、所沢駅東口、宣伝／11小手指駅北口、35人、宣伝／11新所沢駅西口、50人、宣伝
- 9区＝62人、飯能市民活動センター、集会・パレード
- 10区＝110人、女性教育会館、集会・スタンディング
- 11区＝68人、花園アドニス、集会・スタンディング／145人、秩父福祉女性会館、集会・パレード
- 12区＝140人、行田産業文化会館、集会・パレード
- 13区＝100人、春日部駅前、宣伝／140人、久喜駅前、宣伝（14区の一部と合同）
- 14区＝102人、新三郷駅前、宣伝／115人、南桜井駅前、宣伝
- 15区＝北浦和公園の集会に参加

石川 「コロナ理由に憲法変えるな」「政治をカエル！」 金沢

金沢市の9条改憲NO！なんぷアクションは6月2日、市内平和町のスーパー前でスタンディング宣伝を行いました。「コロナを理由に憲法を変えるな！」「軍事費をコロナ対策に！」「政治をカエル！」などのパネルをかかげ、リレートークで訴えました。行動には20人が参加しました。

大阪

改憲許すな、手続き法改定案は廃案へ

大阪 19 日行動

大阪では国会最終盤に向け、コロナを口実に改憲策動を強める菅政権・自公維新に対し、「改憲よりコロナ」「国民投票法改正案採決許さない！参議院で廃案へ」と訴え、市民と野党の共同を強め総選挙で決着をと呼びかける5月19日の行動が各地で取りまとめられ、宣伝や署名活動が展開されました。

(「平和 憲法九条」大阪憲法しんぶん速報版 577号 6月3日付をもとに)

羽曳野総がかり行動実行委員会（羽曳野市）は、17人が参加して、怒りの宣伝・署名行動を取り組みました。「止めよう！改憲発議・国民投票法改正案絶対反対！の横断幕を掲げ訴えました。「コロナ対策吉村アウト」「コロナ・大阪の惨状」「医療崩壊・大阪の死者突出」などのプラスターも登場。5人がリレートークする中、市民が次つぎ署名に應じました。

戦争あかん！西淀川実行委員会（大阪市西淀川区）は、スーパー前で宣伝行動。18人が参加しました。「9条改憲ではなくコロナ対策に全力をあげよ！」「いつでも、誰でも、何度でも、無料でPCR検査を！大阪府・市の責任で」「入管法改定断念や建設アスベスト判決は憲法の役割発揮」「コロナ禍のもと火事場泥棒的な改憲の動きは許さない」などと呼びかけました。

旭区憲法センター（大阪市旭区）は、雨を避け、京阪千林駅前のアーケードで13人が参加して宣伝しました。「憲法9条、13条、24条、25条、29条など今こそ憲法を生かそう」とアピール。

泉南市九条の会（泉南市）が呼びかけた行動には16人が応え、JR和泉砂川駅前でスタンディング。「9条改憲NO！」「戦争法廃止！」「なくそう核兵器」などののぼりやプラカード、横断幕を掲げ訴えました。

改憲NO！八尾アクション（八尾市）はアリオ八尾前で宣伝、「改憲よりコロナ対策を」と訴えました。参加した15人はプラスター等を掲げ呼びかけました。

富田林憲法を守る共同センター（富田林市）は、ロゼ前と金岡駅前で緊急宣伝を取り組みました。行動にはのべ31人が参加しました。3人がトークし、れいわ新選組と日本共産党の代表も参加して訴えました。同センターは参議院憲法審査会の大阪選出議員に「国民投票法改定案は廃案へ、改憲よりコロナ対策を」と要請をおこなっています。

戦争法廃止豊中市民アクション（豊中市）は、桃山台駅前で21人が参加して宣伝行動、4人がリレートークで訴えました。9条への自衛隊の書き込み、緊急事態条項の新設などの改憲の動きを告発、市民と野党の共同の力で補欠選挙で勝利したこと、入管法改定を取りやめさせたことなどの成果を紹介し、市民の声を今こそ広げようと呼びかけました。

戦争法廃止いばらき総がかり行動（茨木市）では、参加者が次つぎマイクからリレートークでアピールしました。

守口市（守口駅前）、堺市（堺東駅前）などでも宣伝行動が取りまとめられました。

徳島

「スガ政治を許さない！」「オリンピックは中止！」 徳島駅前

徳島憲法共同センターは6月3日、徳島駅前で「スガ政治を許さない」の宣伝を行いました。参加者はリレートークで、「まともなコロナ対策もしないでオリンピックに執着し、国民監視の土地利用規制法案の強行を狙う、こんなアベ・スガ政治は終わりに」「コロナ抑え込みにはワクチン頼みでなく、大規模検査やきちんとした補償を組み合わせる」などと次つぎ訴えました。